

十和田中央病院

# 精神神経科が訪問診療

## 25日開始 来月、科名変更も

十和田市立中央病院（蘆野吉和管理者）は25日、精神神経科の訪問診療を始める。病院から地域に一步踏み出し、外出の難しい患者のニーズに対応するのが狙いで、青森県内では珍しい試み。さらに症状の軽い患者にも幅広く受診してもらうため、11月15日から同科の名称を「メンタルヘルス科」に変更する。

訪問診療は同病院の科の竹内淳子医師は「患者に心えたい」と語り「診察が必要とされる」。

体調の問題、高齢者の認知症疾患などで、定期的な通院が困難と判断された患者が対象。決まった時間に自宅などを訪ねる定時診察とする。

予約制で当面は毎月第4月曜日に実施し、状況次第で回数を増やす方針。全国では10年ほど前から、先進的な病院が訪問診療に取り組んでいるという。同

科の名称変更は軽度のうつや不眠といった

「心の相談」も幅広く受診してもらうため、診察の内容は従来通り。

同科の谷地森康二医師は「敷居を低くし、早期に受診していただけるよう心掛けたい」と話している。

ス フ キ オ